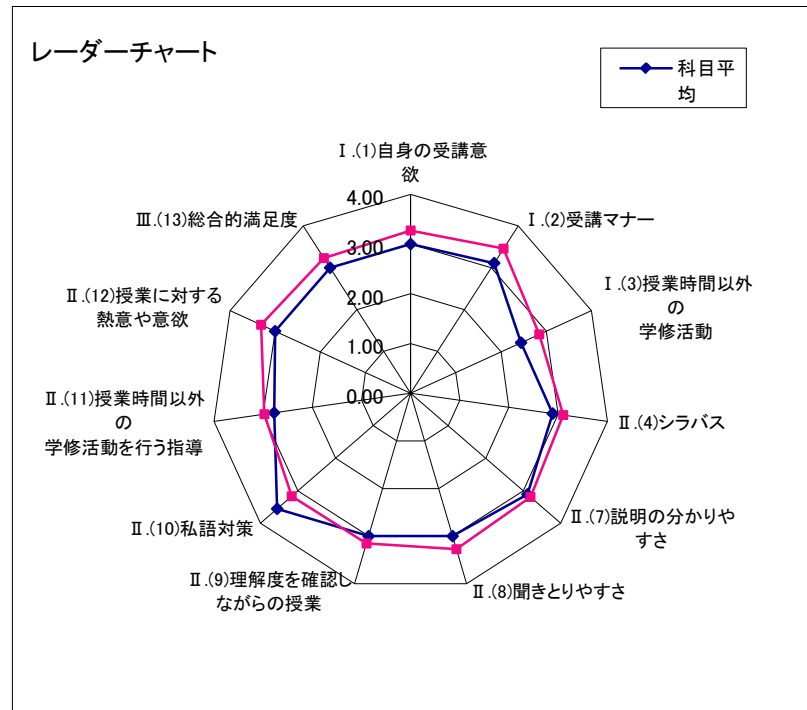
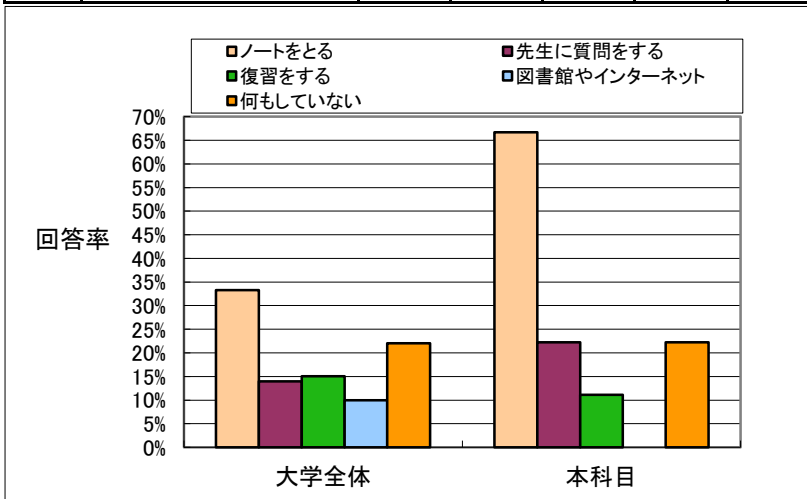


講義科目 授業アンケート結果



※レーダーチャートの平均は4段階評価 4(そう思う)、3(ややそう思う)、2(あまりそう思わない)、1(そう思わない)

〈※複数選択可項目〉	ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
IV.(14) 授業を理解するための工夫	0.67	0.22	0.11	0.00	0.22



	設問No.	科目平均	全体平均
受講姿勢	I.(1)	3.00	3.27
	I.(2)	3.11	3.46
	I.(3)	2.44	2.85
講義内容・方法	II.(4)	2.89	3.10
	II.(5)		
	II.(6)		
	II.(7)	3.11	3.19
	II.(8)	3.00	3.27
	II.(9)	3.00	3.15
	II.(10)	3.56	3.17
	II.(11)	2.78	2.97
	II.(12)	3.00	3.31
	総合評価	III.(13)	3.00

	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢 I.(1)~(3)	2.85	3.19
講義内容・方法 II.(4)~(12)	3.05	3.17
総合評価 III.(13)	3.00	3.23

アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授業年度	2013年度 前期
時間割番号	2136
科目名	商品と物流 I
教員名	

①授業計画の達成度について

授業の目的を認識させた上で、授業計画に従って授業運営を行った。ただし学生側の理解度の低さから一部カリキュラムを変更した。全般的には、講義の本質を貫徹出来たと考える。

②授業の進め方について

授業環境は守られているかということに関して、私語などしている場合の講義ではない環境作りにつとめた。結果的に、中間テストの導入によって、聞いているフリをしている学生ときちんと理解していく学生の差が歴然とつく結果となった。アンケート結果では賛否両論あるようだが、学業の公平性を保つために、今後も中間テストを導入していきたい。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について

改善点としては、配付資料の充実をはかって、ノートそのものよりも考える時間の確保につとめていきたい。